

【記載例】被害状況が半壊・全壊等の場合

災害援護資金借入申込書

受付日	受付番号	受付者	貸付番号	記入しないでください。			
被災日時	令和元年10月12日10時	災害名	令和元年台風第19号				
被害の種類	1 世帯主の負傷	2 住居の全壊	被災場所	相模原市 区 1-1-1			
	3 住居の半壊	4 家財の損害					
償還方法	年賦・半年賦・月賦	いつまでに返せますか	令和11年11月(84回)	最大10年後 (償還回数は、据置期間を除く 年数×12回(月賦) 年賦は1回、半年賦は2回			
フリガナ	サガミ タロウ	生年月日	昭和 年 月 日生( 歳)				
	氏名		相模 太郎				
フリガナ	サガミハラシ ク	郵便番号	電話番号				
現住所	相模原市 区 1-1-1 ( 方)	〒	-				
職業	会社員	勤務先の名称と所在地	株式会社 相模原市 区 1-2-3 電話				
世帯の状況と収入	氏名	世帯主との続柄	年齢	健康	職業	収入(月収)	勤務先・学校名
	相模 太郎	本人		健康	会社員	25万円	株式会社
	相模 花子	妻		健康	パート	5万円	有限会社
	相模 一郎	長男		健康	アルバイト	8万円	株式会社
	相模 次郎	次男		健康	学生	2万円	学校
	相模 三郎	三男		健康	学生	なし	学校
収入合計	40万円			支出合計	38万円		
資産の状況	土地	(1)住宅 m <sup>2</sup> (2)田畑 m <sup>2</sup> (3)山林 m <sup>2</sup>	住居の状況	(1)自家 (2)借家 (3)借間 (4)同居			
	建物	(1)自宅 m <sup>2</sup> (2)その他 m <sup>2</sup>	生活保護	年 月 日から受給(生・住・教・医)			
	負債	(内容) 住宅ローン	(金額)	1,500万円			
連帯保証人	氏名	相模 一男	男・女	昭和 年 月 日生( 歳)			
	現住所	相模原市 区 5-5-5	電話番号	-			
	職業	会社員	勤務先名称	株式会社	月収	25万円	申込者との関係
この災害の前1年以内に被災したことの有無及びその状況				(有・無)(状況)			
この災害により世帯主が死亡又は重度障害者となった事実の有無				(有・無)			
資金の用途	資金の使い方	総額	2,000,000円	資金の内訳	合計		2,000,000円
	住宅修繕	に	1,700,000円	災害援護資金で	1,700,000円		
	家財	に	200,000円	手持資金で	300,000円		
	衣類	に	100,000円	その他( )で			
		に					
被災の状況	被災時の具体的状況	屋根、外壁の破損			負傷	全治	カ月
	住居の被害	(1) 全壊【 】 (2) 半壊(又は大規模半壊)【 】					
	品名	現在購入に要する費用	被害額	品名	現在購入に要する費用	被害額	
	和 だ ん す			電 話			
	整 理 だ ん す			畳(畳中で 畳が被害)			
	洋 服 だ ん す			障 子			
	鏡 台			ふ す ま			
	腰 掛 机						
	本 箱・本 棚						
	食 器・戸 棚						
食卓・茶 ぶ 台							
下 駄 箱							
照 明 器 具			品名	現在購入に要する費用	被害額		
じゅうたん							
扇 風 機							
石 油 ス ト ー プ							
こ た つ							

最大10年後  
(償還回数は、据置期間を除く  
年数×12回(月賦)  
年賦は1回、半年賦は2回

被災日現在の世帯員をご記入  
ください。

月の支出額を記入ください。

住宅ローン、自動車ローン、  
借金などあれば記入してくだ  
さい。金額は借入申込日現在  
での残額を記入ください。

連帯保証人が立てられない場  
合は空欄でかまいません。

住居の全体の滅失又は流失の  
場合は、【 】内に「滅失」  
又は「流失」と記入してくだ  
さい。

住居を建て直すに際し、被災  
した住居の残存部分を取り壊  
さざるを得ない場合は、  
【 】内に「補修が困難」等  
ご記入ください。

半壊または全壊(滅失・流失含む)の場合は、家財の被害は記入不要です。

況 被 害	冷 蔵 庫				
	炊 飯 器				
	洗 濯 機				
	掃 除 機				
	ミ シ ン				
	ア イ ロ ン				
	自 転 車				
	テ レ ビ				
	ラ ジ オ				
	柱 時 計				
	目 覚 し 時 計			小 計	
	ス テ レ オ			合 計	

上記のとおり災害援護資金を借入れたく申し込みます。

令和 元 年 11 月 29 日

借入申込者 相模 太郎

連帯保証人 相模 一男

相模原市長 本村賢太郎様

【記載例】被害状況が家財の3分の1以上の場合

災害援護資金借入申込書

受付日	受付番号	受付者	貸付番号
被災日時	令和元年10月12日10時		災害名
被災の種類	1 世帯主の負傷 2 住居の全壊 3 住居の半壊 4 家財の損害		被災場所
償還方法	年賦・半年賦・月賦		いつまでに返せますか
フリガナ	サガミ タロウ		生年月日
氏名	相模 太郎		昭和 年 月 日生( 歳)
フリガナ	サガミハラシ ク		郵便番号
現住所	相模原市 区 1-1-1 ( 方)		電話番号
職業	会社員		勤務先の名称と所在地
世帯の状況と収入		氏名	世帯主との続柄
		年齢	健康
		職業	収入(月収)
		勤務先・学校名	
		相模 太郎	本人
		相模 花子	妻
		相模 一郎	長男
		相模 次郎	次男
		相模 三郎	三男
収入合計		40万 円	支出合計
			38万 円
資産の状況		土地	住居の状況
		(1)住宅 m <sup>2</sup> (2)田畑 m <sup>2</sup> (3)山林 m <sup>2</sup>	(1)自家 (2)借家 (3)借間 (4)同居
		建物	生活保護
		(1)自宅 m <sup>2</sup> (2)その他 m <sup>2</sup>	年 月 日から受給(生・住・教・医)
		負債	(金額)
		(内容) 自動車ローン	80万 円
連帯保証人		氏名	昭和 年 月 日生( 歳)
		相模 一男	男・女
		現住所	電話番号
		相模原市 区 5-5-5	-
		職業	申込者との関係
		会社員	株式会社
		勤務先名称	月収
		株式会社	25万 円
			弟
この災害の前1年以内に被災したことの有無及びその状況			(有・無)(状況)
この災害により世帯主が死亡又は重度障害者となった事実の有無			(有・無)
資金の使い方		総額	資金の内訳
		1,620,000 円	合計
			1,620,000 円
家財		1,520,000 円	災害援護資金で
衣類		100,000 円	1,500,000 円
			手持資金で
			120,000 円
			その他( )で
			円
被災時の具体的状況		床上に50cm浸水	
住居の被害		負傷	全治
		カ月	
		(1) 全壊【	(2) 半壊(又は大規模半壊)【
品名		現在購入に要する費用	被害額
和 だ ん す		20,000	20,000
整 理 だ ん す		80,000	80,000
洋 服 だ ん す		10,000	10,000
鏡 台		150,000	150,000
腰 掛 机		5,000	5,000
本 箱・本 棚		5,000	5,000
食 器・戸 棚		50,000	50,000
食 卓・茶 ぶ 台		10,000	10,000
下 駄 箱		50,000	50,000
照 明 器 具		100,000	0
じ ゅ う た ん		40,000	40,000
扇 風 機		10,000	10,000
石 油 ス ト ー ブ		10,000	10,000
こ た つ		20,000	20,000
電 話		5,000	0
曇(10曇中で10曇が被害)		100,000	100,000
障 子		100,000	100,000
ふ す ま		100,000	100,000
小 計		1,345,000	1,190,000
品名		現在購入に要する費用	被害額
エ ア コ ン		200,000	100,000
HDDレコーダー		100,000	100,000
オ ー プ ン レ ン ジ		30,000	30,000
ト ー ス タ ー		10,000	0

記入しないでください。

最大10年後  
(償還回数は、据置期間を除く年数×12回(月賦)  
年賦は1回、半年賦は2回

被災日現在の世帯員をご記入ください。

月の支出額を記入ください。

住宅ローン、自動車ローン、借金などあれば記入してください。金額は借入申込日現在の残額を記入ください。

連帯保証人が立てられない場合は空欄でかまいません。

被害額  
被害により家財を使用できなくなった場合は、現在購入に要する費用と同額を記入してください。  
家財を修理する場合は、その額を記入してください。  
当該家財に被害がない場合は0円と記入してください。

家財の損害区分の場合、被災時点で所有していた家財のすべてを記入してください。ただし、車やバイク、店舗や事務所の備品等は対象外となります。

況 被 害	冷 蔵 庫	200,000	200,000	電 気 ポ ッ ド	10,000	0
	炊 飯 器	10,000	0	ノ ー ト パ ソ コ ン	100,000	0
	洗 濯 機	100,000	100,000	ベ ッ ド	100,000	0
	掃 除 機	20,000	20,000	ソ フ ァ ー	100,000	100,000
	ミ シ ン					
	ア イ ロ ン	10,000	10,000			
	自 転 車	20,000	0			
	テ レ ビ	100,000	100,000			
	ラ ジ オ	5,000	0			
	柱 時 計	10,000	0			
	目 覚 し 時 計	5,000	0	小 計	650,000	330,000
	ス テ レ オ			合 計	1,995,000	1,520,000

被害額の合計が、現在購入に要する費用の合計の3分の1以上の場合に貸付対象となります。

上記のとおり災害援護資金を借入れたく申し込みます。

令和 元 年 11 月 29 日

借入申込者 相模 太郎  
連帯保証人 相模 一男

相模原市長 本村賢太郎様